

2006年6月23日  
株式会社ジュピターテレコム  
(コード番号: 4817 JASDAQ)

## J:COM TV デジタルの新サービス「HDR」累計加入申込 30,000 件突破 ～ 機能性と高いコストパフォーマンスが好評 ～

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長 最高経営責任者：森泉 知行）では6月22日時点の速報ベースで、J:COM TV デジタルの「HDR（エイチ・ディー・アール）」サービスの累計加入申込が3月15日の受付開始から約3ヵ月間で30,000件を突破いたしました。

「HDR」はデジタルSTB（セットトップボックス）にハードディスクを搭載することにより、現在提供中のJ:COM TV デジタルの地上、BS、ケーブル各デジタル放送のサービスをハイビジョンの画質のまま録画、視聴できるサービスです。ハードディスク内蔵型STB「JC-5000（HUMAX社製）」は250ギガバイトのハードディスクとデジタルダブルチューナーを搭載しており、デジタルハイビジョン番組で約20時間分の録画が可能で、裏番組や2番組同時の録画にも対応しています。

J:COM TV デジタル加入者を対象に追加月額利用料金800円（税込840円）でご提供しており、機能性と高いコストパフォーマンスが好評を博しています。また、6月初旬からドイツで開催中のFIFAワールドカップ2006の盛り上がりも追い風となっており、6月以降の申込件数も好調が続いています。

J:COMについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム（J:COM）は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ局統括運営会社です。札幌、関東、関西、九州エリアの20社35局を通じて220万世帯以上（2006年5月31日現在）のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、モバイルの4サービスを提供しています。ホームパス世帯（敷設工事が済みいつでも加入頂ける世帯）は約809万世帯（2006年5月31日現在）です。主要株主は住商/LGI スーパーメディア, LLC.で、ジャスダック証券取引所に上場しています（コード番号: 4817）。

この発表文にはジュピターテレコムおよびその関係会社の将来または将来の経営予測に関する事項が含まれています。この発表文で述べまたは暗示しているこれらの事項には、各種のリスク・不確定な要素などが含まれており、従って、将来における当社の今後の実績・活動内容・業績などの実質的結果と異なることがあります。